

## J A全農杯チビリンピック小学生8人制サッカー I N 四国 実施要項

- 1 名 称 J A全農杯チビリンピック小学生8人制サッカー I N 四国
- 2 主 催 日刊スポーツ新聞社、(財) 日本サッカー協会
- 3 特別協賛 全国農業協同組合連合会 ( J A全農)
- 4 協 賛 香川県農業協同組合 ( J A香川県)
- 5 主 管 四国サッカー協会、(社)香川県サッカー協会第4種委員会
- 6 期 日 平成 22 年 4 月 3 日 (土)・4 日 (日)
- 7 会 場 香川県総合運動公園サッカー・ラグビー場  
香川県高松市生島町 614  
TEL 087-881-0354
- 8 表 彰 優勝・準優勝・3位 : 表彰状、メダル、副賞
- 9 参加資格 大会実施年度に第4種及び女子(小学生)加盟登録した団体(チーム)であること。  
(準加盟チームを含む)  
各県予選を勝ち抜いたチーム、又は、四国各県の推薦を受けたチームであること。  
上記団体(チーム)に所属する選手であり、平成10年4月2日以降の出生者であること。  
(財)日本サッカー協会発行の登録選手証を有するもの。  
2010年5月4日・5日 横浜国際総合競技場で開催される「J A全農杯チビリンピック小学生8人制サッカー全国決勝大会」に参加可能チーム
- 10 参加チーム数 12チーム(四国各県3チーム)
- 11 チーム構成と条件 原則としてチームの編成は、引率指導者3名、選手16名以内とする。  
引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。  
参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
- 12 事故について 事故の場合応急の手当てはするが一切の責任は負わない。(各チームの責任において適切な処置を行う。)
- 13 競技規則 日本サッカー協会当年度競技規則によるが、細則については大会実施委員会決定に

よるものとする。

① 少年用4号縫ボール

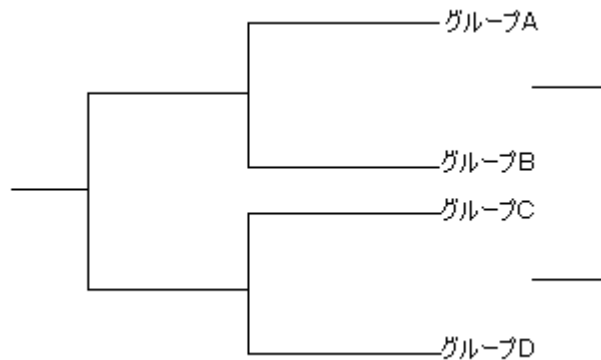
14 競技方法

- ・予選リーグ 1グループ3チームによるリーグ戦（4グループ）  
※ 順位決定は勝ち点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。  
勝ち点は、勝：3点 引き分け：1点 負け：0点とする。  
但し、勝ち点と同じ場合は、得失点差・総得点数・当該チーム間の  
対戦結果・抽選の順位により順位を決定する。
- ・決勝トーナメント 1位グループ4チームによるトーナメント戦
- ・試合時間 15分－5分－15分（予選・決勝Tともに）

15 グループ分け

予選リーグ	グループA	徳島1・高知2・愛媛3
	グループB	高知1・愛媛2・香川3
	グループC	愛媛1・香川2・徳島3
	グループD	香川1・徳島2・高知3

決勝T 各順位グループ毎



<決勝・3位戦は、1位グループのみ行う>

1位グループの1位が四国代表として全国大会に出場する。

16 競技会規定

別紙のとおり

## 競技会規定

大会実施年度の財団法人日本サッカー協会サッカー競技規則によるが  
細則については大会実施委員会決定の内容によるものとする。

- 1 試合時間：予選リーグ・決勝トーナメント30分（前・後半15分）
- 2 ハーフタイムのインターバル：5分
- 3 試合の勝者を決定する方法（30分で勝敗が決しない場合）
  - ・ 予選リーグ：引き分け
  - ・ 決勝トーナメント：3分ハーフの延長を行う。  
決しない場合はPK方式（3人ずつ）により次回戦への進出チームを決定する。
  - ・ 3位決定戦：実施する。
- 4 競技者の数：8人
- 5 交代要員の数：8人
- 6 交代：自由な交代とする。（1度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。但し、サッカー競技規則第3条に則る）
- 7 テクニカルエリア：設置しない。但し監督またはベンチ役員が判定に対して異議を示し、主審から1度注意を受けた後に、再度、監督あるいはベンチ役員が異議を示したときは、主審の判断により監督あるいはベンチ役員を3分間の一時退場とする。（予備審ベンチ）  
監督あるいはベンチ役員が一時退場している間はそのチームのコーチングを不可とする。
- 8 ベンチに入ることができる数：11人（交代要員8人、引率指導者3人）
- 9 審判：1人制とする。
  - 予備審判員（スタンバイレフェリー）1人を指名する。
  - 主審負傷の場合交代可とする。
  - 予備審判員は、記録、交替管理、3分間計時（一時退場、退席）を行う。
  - 副審を配置しない。
- 10 ロスタイムの表示：決勝トーナメントのみ実施する。
- 11 飲水について：飲水タイムは採用しない。

- 1 2 負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数：2人
- 1 3 登録選手証：本大会に参加する選手は、財団法人日本サッカー協会の発行した登録選手証を持参すること（本大会の開催時期の性質上、2010年度選手証が未着については、2010年度のWeb登録申請を完了した画面の写しで代用する事が可能とする）。
- 1 4 競技場：天然芝のグラウンドを使用する。
- 1 5 ピッチサイズ：縦68メートル 横47メートル  
全日本少年サッカー大会に準じるが、通常のフィールドの半分の大きさで実施することを推奨する。  
ペナルティーエリア：ゴールライン上ゴールポスト外側に12メートル  
その地点からゴールラインに直角12メートル  
ペナルティーマーク：8メートル  
ペナルティーアークの半径：7メートル  
ゴールエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に4メートル  
その地点からゴールラインに直角4メートル  
コーナーアークの半径：1メートル  
センターサークル：半径7メートル  
フリーキック時の壁との距離：7メートル  
ゴール：ゴールのうちのり縦2.15メートル、横5メートル
- 1 6 フリーキック：相手競技者は7メートル以上ボールから離れる。
- 1 7 コーナーキック：ボールがインプレーになるまで相手競技者は7メートル以上離れる。
- 1 8 ユニフォーム：試合に際しては、日本サッカー協会に登録している正・副2色のユニフォームを用意すること。  
背番号は1～16の通し番号とする。  
ユニフォームへの広告表示は認めない。  
ビブスの着用は、認めない。

※大会当日（4月3日午前9時30分）監督会議を本部前にて開催をします。